



令和7年7月号

学校だより

京都市立北総合支援学校 中央分校



『受け継がれる風土』

今年は例年より早く梅雨明けしました。夏休みを前にご家庭におかれましても体調管理にご留意いただけますようお願ひいたします。

さて、校内を回りますと、教室・廊下には子どもたちが描いた作品が多く飾られています。どの作品も個性的で、ことばを超えて、素直な感情を表現するものとしてとても興味深い作品に出会うことがあります。実は、かつて小学校として使用されていた格致小学校の卒業生には、著名な芸術家が多く輩出されていることはご存じでしょうか。

「格致同窓会 百周年記念誌」の中に当時の新聞記事が掲載されていました。



『“日本のルノワール”梅原龍三郎と山口華陽・・・二人の有名画家が格致から巣立っている。染色の町一手描き友禅職人が多い学区の風土と、それは無縁ではない。親から子へ受け継がれる血の流れが、二人に代表される画家を格致から生み出したともいえる。』（昭和51年10月読売新聞に取り上げられた記事を一部抜粋）

時代が流れた今、中央分校の子どもたちが、ワークスタディで染め織りに取り組み、和紙を使った灯ろう流しの描画に取り組み、ちょっとした休憩時間には黙々と自由画を描いている様子が伺えます。子どもたちに一流の画家になってほしいとは言いません。ただ、この地で脈々と受け継がれている文化・芸術に触れ、そして描画を通して、自分の内なる思いをありのまま表現できる一流になってもらいたい。

新たな学校として生まれ変わったとしても、その地の風土を受け継いでいくのも学校であり教職員であり、そしてまぎれもなく目の前の子どもたちである・・・。

7月には祇園祭があります。子どもたちと共に受け継がれる文化に触れたいと思っています。

（分校長 稲岡 義徳）

【学校の様子】

・水遊び、水泳学習が始まり、夏本番といった様子です。
夏休みまであと少しだすね。
熱中症に気を付けて学習に取り組んでいきます。



夏休み前後の予定

※詳しくは行事予定をご確認下さい

- ・7月18日（金）授業・給食終了 全校一斉13:20下校
- ・8月6日（水）～15日（金）学校閉鎖日
- ・8月25日（月）授業・給食再開

※この週は金曜日まで全校一斉13:20下校です

〈事務室より〉

7月10日（木）学校預り金の振替日です。ご確認下さい。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもが主体的で創造的に活動する』を実践しましょう！

